

# 音 の響き

—自然界の響き・石笛と薩摩琵琶・弦の響き—



NPO法人歴史の駅



2020年 6月14日(日)

開場：14:00 開演：14:30

終了：17:00 予定

場 所：高輪区民センターホール（東京メトロ白金高輪駅直結）

入場料：1000円（事前申込制）

演目：

石笛 横澤和也「天籟・地籟・人籟」

薩摩琵琶 水島結子「壇ノ浦」『平家物語』より

音と言葉による鎮魂をテーマに言葉・呼吸を日本の楽器により表現。

自然界に古来からある石笛の響き、武士の修練として使用された薩摩琵琶の弦の響き…それぞれが織りなす響きをお楽しみいただきます。

主催・問い合わせ先

NPO法人歴史の駅事務局

TEL 080-5013-3355

FAX 050-5865-7811

E-MAIL [info@rekishinoeki.org](mailto:info@rekishinoeki.org)

申し込みは歴史の駅HPまたはメール、電話、FAXにて

HP <http://rekishinoeki.org/>

共催：高輪区民センター





## 横澤和也(よこざわかずや)プロフィール

1985年、奈良県奥吉野にある、天河弁才天社で石笛(いわぶえ)に出会いその音色、響きに魅せられる。石笛(いわぶえ)、篠笛、竹笛、Flute、御声などで、御息(みいき)を息吹くことで一期一会の音空間を創造する演奏家として、国内外で活躍している。西洋音楽から学んだ確かな音楽理論とテクニックに加え、天河弁財天社での神道の修行、神楽演奏等、日本人としての感性を大切にしながら独自の即興演奏スタイルは、民族や宗教を越えた命の響きとして好評を得ている。石笛を音楽的に表現し、その魅力を全世界に伝えている演奏家。  
【音魂靈のむすび】石笛 横澤和也



## 水島結子(みずしまゆいこ)プロフィール

早稲田大学在学中、薩摩琵琶鶴田流を田中之雄に師事。演奏のみならず、日本で初めて『琵琶新聞』の研究を始める。在学中「アジアの芸能」を更に研究するため、韓国・ソウル大学国楽科(伝統芸能科)に学部生としては日本人初の交換留学。帰国後、科学研究費助成事業基盤研究Cにて「近代琵琶楽の成立と展開」を論文発表。琵琶の演奏活動や研究が認められ2017年『東久邇宮文化褒賞』受賞。  
現在は鶴田流古典曲の研鑽を志し田中之雄許可のもと移籍し、友吉鶴心に師事。早稲田大学、学習院大学、獨協大学の講義と多岐にわたり琵琶音楽の発展に勤めている。学習院大学非常勤講師。2020年度NHK大河ドラマ『麒麟がくる』に出演し、活動の幅を広げている。  
<http://www.biwa-mizushimayuiko.com>

### お申込書

下記番号までご送信ください  
**FAX 050-5865-7811**

## 2020年6月14日(日)

### 14:00~

### 「音の響き」

—自然界の響き・石笛と  
薩摩琵琶・弦の響き—

ふりがな			
お名前	様		
申し込み日	2020 年 月 日		
申し込み人数	名		
ご住所	〒		
TEL	( )	FAX	( )